

鎌倉市立御成中学校グランドデザイン「KIRINOHA」

学校教育目標 目指す生徒像

明朗 思いやり 自主自律

豊かな人間性（徳）

行動目標「認めあい高めあう人間関係づくり」

- ・教育活動全体を通して行う道徳教育の充実
- ・体験活動を通じた創造性の涵養

健康・体力（体）

行動目標「成中坂を上り、心身健やかに一日を過ごす」

- ・安心、安全な環境の整備
- ・家庭や地域と連携した健康教育の推進

資質・能力の育成（知）

行動目標「きく・考える・表現する」

◎ 何ができるようになるか

- ・他人の意見を受け止められ、互いに高めあうことができる
- ・粘り強く前向きに取り組むことができる
- ・自分の考えを持ち、主体的に判断し行動することができる

◎ 目指す生徒の姿

- ・主体的にきき、考え、表現し、他人と協力しながら課題解決をしようとしている
- ・生徒自身が自らの学びを振り返り、次の学習につなげようとしている

◎ どのように学ぶか

＜教育課程の実施＞

- ・学ぶことに興味や関心を持ち見通しを持って主体的に学ぶ（本時の目標の掲示など）
- ・自分の考えを広げ深めるために、対話的に学ぶ（学習形態・学習環境の整備など）
- ・見方、考え方を働かせ、学びを深める（コミュニケーションづくりなど）

◎ 何を学ぶか

＜教育課程の編成＞

- ・教育活動全体を通じた「きく 考える 表現する」の実施
- ・小中のなめらかな接続を意識した教育課程の編成
- ・3年間を通じたキャリア（生き方）教育の実施

子どもの発達をどう支援するか

- ・個に応じた指導の推進…スクールカウンセラーや教育相談コーディネーター等との連携、一人ひとりの教育的ニーズの把握と支援
- ・チーム対応…職員間の情報共有および外部機関との連携、ケース会議、少人数授業、TT 授業

実施するために何が必要か

＜チーム成中＞

子どもと向き合う

研究・研修の充実

教育相談コーディネーターを核とした支援

地域・家庭との連携・協働

教育課題への適切かつ迅速な対応

指導体制の充実

教職員の協働

PDCA サイクルの確立

安心安全な生活を守る

教育活動全般における安全対策

自分の命は自分で守る子どもの育成（防災教育）

認め合い安心して過ごせる教室・学校（人権尊重）

家庭訪問、登下校指導、学区確認、各種講演会

スクールバディ活動

開かれた学校づくり

地域の人材・教材を生かした学校づくり

情報を共有できる環境、学校ホームページ

学校だより・学年だより・10組学級通信

懇親会、面談、学校へ行こう週間、親師会、教育懇話会

桐葉会、小中連携をとoshi小中間の滑らかな接続